

食道がんにおけるがん・間質相互作用因子発現の臨床病理学的意義の解析

1. 研究の対象

2000年から2011年に国立がん研究センター東病院で食道がんに対して初回治療として外科手術が行われた方。

2. 研究目的・方法

本研究の目的は食道がん組織中のマクロファージの浸潤の程度や、食道がん細胞およびマクロファージが発現するがん細胞の増殖や転移に関わるタンパク質の発現と、食道がんの病態との関係を明らかにすることです。

本研究は国立がん研究センター東病院において食道がんに対して手術が行われた患者さんを対象とします。食道がんの標本から、小さな組織片を集めた標本（組織アレイ標本）の免疫染色を行い、顕微鏡で観察することで、食道がん、そして、その中に含まれるマクロファージの形質と、患者さんの手術後の経過との関係を明らかにすることを目的としています。

本研究は国立がん研究センターと神戸大学との共同研究です。国立がん研究センターで作製され保管された組織アレイ標本から切り出された薄切片標本が神戸大学に送られ、神戸大学において免疫染色と標本の観察、標本画像の撮影と解析が行われます。標本画像の解析結果は、国立がん研究センターに送られ、国立がん研究センター内で患者さんの手術後の経過との関連を調べることで、食道がん細胞およびマクロファージが発現するタンパク質が、どのように病態に関わるかを調査します。研究期間は平成28年7月25日から平成33年3月31日迄です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、病理診断 等

試料：組織アレイ (Tissue Microarray: TMA)

4. 外部への試料・情報の提供・公表

試料・情報は共同研究機関内での利用にとどまります（外部機関には提供しません）。また、情報のやり取りは特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

公表は学術論文、関連学会発表にて行います。

5. 研究組織

神戸大学大学院医学研究科 病理学講座病理学分野、横崎 宏

国立がん研究センター先端医療開発センター臨床腫瘍病理分野、藤井誠志

6. 問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの
代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお
申出ください。

この場合も患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒277-8577 千葉県柏市柏の葉 6-5-1

国立がん研究センター先端医療開発センター
腫瘍病理分野

藤井誠志（研究責任者・相談窓口担当者）

TEL:04-7133-1111/FAX : 04-7134-6855

研究内容に関する問い合わせ先：

〒650-0017 兵庫県神戸市中央区楠町 7-5-1

神戸大学大学院医学研究科 病理学講座病理学分野

横崎 宏（研究代表者）

TEL : 078-382-5465 / FAX : 078-382-5479